



二小サポーター通信

No.1 2020.6.12

二小サポーターの皆様、いつも阿見第二小学校の子どもたちのために活動していただき、ありがとうございます。心より感謝申し上げます。皆様もご存じの通り、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和2年度は子どもたちが一日登校しただけですぐに臨時休業となり、約2ヶ月の休校期間を経て、6月8日ようやく学校が再開されました。

この2ヶ月間、新型コロナウイルスの感染リスクを考え、児童を通してサポーターさんに文書を配付することを控えさせていただいておりました。また、今後もまだ安心できる状況ではないため、少なくとも1学期中は児童を通しての文書の配付や学習支援や行事のお手伝い等の依頼は控えさせていただきたいと考えております。

一日も早く、この新型コロナウイルス関係が終息し、また皆様にいろいろな場面で阿見二小の児童のサポートをしていただけることを心より願っております。

そうした状況ですので、学校から皆様に「サポーター活動」の依頼は控えておりましたが、休校中でも児童が登校できるようになったときのためにと、4月からサポーターや地域ボランティアの皆様が何度も学校に足を運び、新型コロナウイルス対策を講じながら自主的に校庭の草刈りや整備作業、木の剪定等を行ってくださっています。おかげさまで、草が伸び盛るこの時期でも、二小のグラウンドはとてもきれいで子どもたちも喜んでます。写真でその様子を一部紹介します。



4月・5月は環境整備担当の宮本勝雄さんを中心に草刈り、防草シート敷き、木や藤棚の剪定などを行っていただきました。

また、子どもたちにもわかるように、木の名前を書いた札も取り付けていただきました。